

助産学専攻科カリキュラムマップ【4カリキュラム】

科目区分	科目コード	授業科目の名称	ディプロマポリシー（DP）との関連						
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
			生命の尊厳を基盤とし、助産師としての倫理観と責任感を持ち、対象を尊重することができる	助産師としての役割や責務を自覚し、助産師であることに誇りをもつことができる	女性のライフサイクルに関する健康課題について、広い視野から支援することができる	マタニティにある対象の個性を尊重し、対象の最大限に引き出すことができる基本的な助産診断及び助産技術を獲得できる	女性が安心して子どもを産み育てられる環境を整えるために、地域と密着した子育て支援活動が理解できる	周産期医療の高度化や多様化する価値観、時代のニーズに柔軟な対応ができる能力を身につけている	助産ケアの質の向上を図るために、研究的視点や科学的根拠を活用し、さらに探求する力を身につけている
助産学基礎領域	S101	助産学概論	○	○				○	
	S102	性と生殖の形態機能			○	○		○	
	S103	周産期医学				○		○	
	S104	新生児・乳幼児学				○		○	
	S105	生殖医療と生命倫理	○		○			○	
	S106	国際助産活動論	○	○	○				
助産学実践領域	S107	助産診断・技術学Ⅰ	○	○		○		○	
	S108	助産診断・技術学Ⅱ	○	○		○		○	
	S109	助産診断・技術学Ⅲ	○	○		○		○	
	S110	助産診断・技術特論	○	○		○	○	○	
	S111	周産期ハイリスクケア論	○	○				○	
	S112	統合ヘルスケア			○	○		○	
	S113	親子関係発達論					○	○	
	S114	子育て支援論	○			○	○	○	
	S115	ウィメンズヘルスケア	○	○	○			○	
	S116	思春期ヘルスケア	○	○	○				
	S117	助産管理		○			○	○	
	S118	助産学実習Ⅰ	○	○	○	○		○	
	S119	助産学実習Ⅱ	○	○		○	○	○	○
	S120	助産学実習Ⅲ	○	○		○	○		
	S121	助産学実習Ⅳ		○		○			○
探究領域	S122	助産学研究Ⅰ	○			○		○	○
	S123	助産学研究Ⅱ	○			○		○	○